

記入日	2015年11月26日
所属学部・学科 ／ 研究科・専攻	<input type="checkbox"/> 理工学部 学科 専攻 <input checked="" type="checkbox"/> 理工学研究科 建築学専攻国際プロフェッショナルコース
留学先国	シンガポール
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: シンガポール国立大学 現地言語: National University of Singapore
留学期間	2015年7月～2015年11月
留学した時の学年	M1年生(渡航した時の本学での学年)
留学先での学年	4,5年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	School of design and Environment <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
出発年月日	2015年7月23日
帰国年月日	2015年11月22日
明治大学卒業予定年	2017年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:7月下旬～12月上旬 2学期:1月上旬～5月 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	37,000
創立年	1905

留学にかかった費用(概算)

留学費用項目	現地通貨( )	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	2700	243000円	
食費	1600	144000円	
図書費	300	27000円	
学用品費	100	9000円	
教養娯楽費	700	63000円	
被服費	200	18000円	
医療費	0	0円	
保険費	770	70,000円	形態:
渡航旅費	122	110,000円	
雑費	500	45000円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	5992	737000円	

出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

一度旅行で行ったことがあったので、その時の事を参考にしました。

#### 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: スチューデントパス	申請先: ICA
ビザ取得所要日数: 3週間程度 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 1万円程度

#### ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

他の国のビザとは違い、日本で書類を準備して申請などはほとんど現地でした。必要書類は、出入国カード、eForm16, Terms and condition 2部、パスポートサイズの写真、領収書でした。

#### 具体的な申し込み手順を教えてください。

ネットで何度か個人情報などを登録やお金を払ったりなどし、集めた書類を大学に来たICAの人に提出する形でした。

#### ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

なし

#### ビザ取得に関して困った点・注意点

ネットの情報と請求されている資料が違うことがあり戸惑いました

#### 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

#### その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

半年の留学ではNUSは健康診断書は必要ありませんでした。一年の場合は現地で受けることも可能です。

現地到着後のながれ				
1.到着時の様子				
利用航空会社	JAL			
渡航経路	直行便			
渡航費用	チケットの種類:エコノミー 航空券代:110000円( <input checked="" type="checkbox"/> 往復, <input type="checkbox"/> 往路のみ, <input type="checkbox"/> 復路のみ)			
航空券手配方法	JALのオンラインサイト ※利用した旅行社・旅行サイト, ガイドブック, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。			
大学最寄空港名	チャンギ空港	現地到着時刻		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	1時間程度			
空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等				
タクシーで 30~40 シンガポールドル程度				
大学到着日	7月27日6時頃			
2.住居について				
到着後すぐに住居入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他( )	
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他( )	
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他( )	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他( )	
住居の申込み手順				
住居は渡航前に, また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?滞在先の感想も書いてください。				
寮の申請が通ったので問題は特にありませんでした。部屋は個室で4人で共有のキッチンやリビングがついていました。寮の周りには食堂やコンビニ、ジムやプールまでついていて充実していました。不確かな情報ですが寮は先着順という情報もあり、早めに申請した方がよさそうです。				
3.留学先でのオリエンテーションについて				
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった			
日程	7月末に2回			
参加必須ですか?	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加			
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額: )			
内容と様子は?	授業の履修変更方法からウエルカムパーティ、シンガポールについてなど内容は様々でした。			
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった			
授業開始日	8月11日から			
その他、渡航してから必要な手続きについて・現地情報				
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?				
特にありませんでした。				
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?				
健康診断は現地でできるようでしたが、半年の場合必要なかった為受けていません				

<b>3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？</b>	
していないのでわかりません。	
<b>4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？ トラブルは？</b>	
現地でSIMカードのみを購入しました。必要書類はパスポートのみでした。月 3000 円程度です。	
<b>5. 現地で病院にかかったことはありますか？ 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？</b>	
使うことはありませんでしたが、大学内にありました。	
<b>6. 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。</b>	
一度も問題が起きませんでした。大学に相談窓口のようなところがあるという話は聞きました。	
<b>7. 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？</b>	
シンガポールは日本と同じくらい治安が良かったため特別なことはせず、日本で生活しているのと同じような感じでした	
<b>8. パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>	
一度部屋のインターネットが接続できなくなったことがあり、事務に連絡しましたが対応に一週間ほどかかりました。大学内ではほとんど問題なく使用できました。	
<b>9. 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。</b>	
コンセント変換器は接続が悪いものが多いようなので日本からいくつか持って行った方がよさそうです。	
<b>履修科目と授業について</b>	
<b>1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に( 月 日頃)	
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他( )	
<input type="checkbox"/> 到着後に( 月 日頃)	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他( )	
<b>登録時に留学生として優先されることは</b>	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
<b>優先が「あった」方はどのように優先されましたか？</b>	
<b>優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？</b>	
ネット上のサイトで登録しました	
<b>出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？ また希望通りの授業が取れましたか？</b>	
現地で変更可能な日程が一週間ほどありました。おおよそ希望通りでしたが通年の授業は履修できませんでした。	
<b>卒業後の進路について</b>	
<b>1. 進路</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
<b>2. 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など</b>	
情報はインターネットで企業のホームページから主に得ていました。	
<b>3. 上記の項目で就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)</b>	
<b>4. 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留</b>	

学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

留学中にもインターネットでなるべく情報を確認するように心がけていました。その中で日本に帰ってから参加できるイベントは予約をしていました。

5. 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6. 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。

7. その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00							
10:00	授業の準備	授業の予習	授業の予習	授業の準備	グループワーク	自習	自習
11:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
12:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
13:00	↓	授業	↓	↓	↓	↓	↓
14:00	Design7	↓	Research Methodology	Design7	↓	↓	グループワーク
15:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
16:00	↓	グループワーク	↓	↓	↓	友人と出かける	↓
17:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
18:00	↓	↓	Design7 の準備	↓	↓	↓	↓
19:00	自習	↓	↓	自習	↓	↓	↓
20:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
21:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
22:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
23:00	↓		↓	↓		↓	
24:00							

**学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)**

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12単位	<input checked="" type="checkbox"/> 8単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Design7	
科目設置学部・研究科	School of Design and Environment
履修期間	Semester 1
単位数	8
本学での単位認定状況	6単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	スタジオ形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 240 分が 2 回
担当教授	Tan Teck Kiam, Bobby Wong
授業内容	ジュロンイーストのアーバンデザイン
試験・課題など	毎回プレゼン有り、中間発表 2 回(プレゼンボード必須)、最終発表(プレゼンボード、模型必須)
感想を自由記入	対象地が大きすぎて扱うのが難しい印象を受けました。最初から最後までグループワークだったためにディスカッションを沢山できたのと、毎回プレゼンがあったので練習になりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Research Methodorogy	
科目設置学部・研究科	School of Design and Environment
履修期間	Semester 1
単位数	4
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 240 分が 1 回
担当教授	Johanes widodo
授業内容	建築論文の書き方について
試験・課題など	3000ワードの論文を 2 回提出、プレゼン 1 回
感想を自由記入	3000ワードの論文はとてもボリュームがあり苦労しましたが、途中で一度教授が自分の書いた論文に対してコメントを下さり深めていくことができました。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：  
語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等  
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2014年 1月～3月	
4月～7月	大学院入試
8月～9月	上海でのワークショップ 語学の勉強
10月～12月	卒業設計
2015年 1月～3月	語学の勉強
4月～7月	出願、授業の履修登録、寮の申請
8月～9月	授業開始、中間発表、中間休み(一週間)
10月～12月	最終発表
2016年 1月～3月	就職活動
4月～7月	就職活動
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

<b>留学しようと決めた理由</b>	海外の学生達とワークショップなどの機会や交換留学で来ている学生に出会っていくうちに、全く違う発想を持っていたりして面白いなあと感じたり、ワークショップでは期間が短すぎるために最後の方はどうすれば一番良いものが作れるのかということよりも、時間内に終わらせる方向でどうしても考えなくてはいけなくなり不完全燃焼で終わってしまうことが多く、もっと長い期間を通して向き合っていきたいと考え留学することを決めました。
<b>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</b>	準備が遅く奨学金が得られなかったこと。もっと早く動き始めていれば奨学金には種類がたくさんあるので得られていた可能性が大きかったと終わってから気付きました。 また日本の政治などの話を聞かれたときにあまり自分がよく知らなかったため上手く答えることができませんでした。留学するには留学先のことばかりではなく、自分の国のことについてもっと知っておかなければならなかったということに気づき現地で勉強していたので日本にいる間に勉強しておけばよかったですと思いました。
<b>この留学先を選んだ理由</b>	世界大学ランキングで2位に入っていて知名度が高く、他の大学に比べて圧倒的に留学生の数が多いうことと、シンガポールの環境に特化した建築に興味があったことが主な理由です。私が履修していた授業のひとつは留学生が1/3を占めていてシンガポールだけではなく、他の国からの優秀な学生が多く刺激的でした。授業でも環境に特化した建築ファサードを提案する授業や、影響を受けている周りの東南アジアの建築を学ぶ授業があり非常に面白かったです。
<b>大学・学生の雰囲気</b>	現地の学生はシンガポール国立大学が世界ランキングで2位に入ったように、非常に真面目で休日もほとんど休まず勉強していました。その為か交換留学生は遊びに留学しに来たと思われることが多く、グループワークなどでも交換留学生は遊びに来てるのだから遊んできてもいいよと言われてたり、そういった目で最初は見られてしまうので、それを払拭するために自分は学びに来たのだという意思表示を態度で示すように、努力し勉強していました。
<b>寮の雰囲気</b>	University Town というところに寮があり、そこには様々な施設があり、大学の外にあまりでなくでもいいほど充実していました。4人部屋でリビングを共有しているのでルームメイトと夜中まで話したりルームメイトの友人も遊びに来たりと充実していましたし、個人の部屋もありちょうどいい距離感でした。他の寮に比べ交換留学生が多かったので、友達を作りやすかったです。唯一ネックだったのは、部屋にも寮の中にもどこにもキッチンがなかったことぐらいです。
<b>交友関係</b>	初日は知らない土地で一人友達もおらず寂しい思いをしましたが、2日目から寮で友達ができ始め、そのあともその友達の友達を紹介してもらったり、自分の友達を紹介したり、ウェルカムパーティーに参加したりしながら友達がたくさん増えていきました。JSSという日本の文化などに興味がある人達の集まりがあり、そこでランゲージエクスチェンジのバディを見つけ、私が日本語を教え、バディには英語を教えてもらい、お互い言語の学習をしていました。
<b>困ったこと、大変だったこと</b>	担当してもらっていた教授が最終プレゼンでプレゼンテーションを行った交換留学生達に向かって、交換留学生はネイティブじゃなくて英語が下手だからプレゼンしないでほしかったと言われた時には無力感を感じ非常に悔しい思いをしました。しかし、担当ではなかった教授が経験することの方が重要だと、終わった後にフォローを入れてくださり、挑戦しようと思いつける気持ちを持ち続けていいのだと感じることができ、重要な経験ができたと思いました。

<p><b>学習内容・勉強について</b></p>	<p>私は建築学を専攻していました。前半は授業を現地の学生の半分程度しか履修していないのに、ついていくのが限界で苦労しましたが、後半になって少し余裕が出てきたので履修していない授業にこっそりと紛れ込みいろいろな授業を聞くことができ面白かったです。学生はみんなシングリッシュを話すのでスラングも多く理解するまでに少し時間がかかりましたが、教授は現地の学生と話すとき以外はなまりが少なく割とわかりやすかったです。</p>
<p><b>課題・試験について</b></p>	<p>グループワークの量が多く、休日はほとんどありませんでした。またグループワークのない授業でも予習で読む文章の量が毎回膨大で大変でした。でもそのために学習スペースが充実していて、寮の目の前に24時間あいているスターバックスと自習室があり快適でした。日本での授業に比べてプレゼンやグループワークがどの授業でも多く、聞くところによるとほかの学部でも多いようだったので、実践的な練習をたくさんすることができよかったです。</p>
<p><b>大学外の活動について</b></p>	<p>友達の先輩などを紹介してもらうことで、実際にシンガポールで建築の仕事をしている人に会って、話を聞いたりしていました。もう少し長期の滞在であればそこでインターンをすることもできましたが、出来なかったのが心残りです。また大学内ではクラブ活動がさかんで種類もたくさんありましたが、建築の学生はグループワークが多いのもあり、所属することはできませんでしたし、現地の学生でも所属している人はごく少数でした。</p>
<p><b>留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと、アドバイス等</b></p>	<p>何かリスクなどを恐れ進めないでいると、自分でチャンスを削っていつてしまっているのだと気づきました。失敗を恐れずに進んでいくことで得られることは沢山あります。何も行動せずに待っているだけでは始まりません。留学する前は失敗を恐れてばかりでしたが、留学したことで、失敗しても次に生かすことで得られることがたくさんあるということに気づき、人としてひとまわり強く成長できました。積極的に自分からチャンスをつかみに行き、失敗を恐れずに進んでいってください。</p>